

事 情 説 明 書

これは申立書を補うものです。回答欄に必要事項を記入し、あてはまるところの□にレ印をつけてください。

この説明書は、相手方から申請があれば、見せたり、コピーをさせます。

1 同居家族及び住宅の状況										
申 立 人	続柄	氏 名	年齢	学年・仕事	相 手 方	続柄	氏 名	年齢	学年・仕事	
☐ 自宅 ☐ 借家（家賃：月 万円） ☐ 実家 ☐ 親族（ ）方で同居 ☐ 友人（ ）方で同居 ☐ 母子生活支援施設・シェルター・自立支援施設等 ☐ その他（ ）					☐ 自宅 ☐ 借家（家賃：月 万円） ☐ 実家 ☐ 親族（ ）方で同居 ☐ 友人（ ）方で同居 ☐ 母子生活支援施設・シェルター・自立支援施設等 ☐ その他（ ）					
2 面会交流の実情と希望										
(1) 現在、面会交流を { ☐ 実施している ☐ 実施していない（取り決めのとおり実施できていない場合を含む。） → その事情等 {										
(2) 今後、面会交流を { ☐ 次のとおり実施したい → 希望する 回数等 {										
☐ 実施したくない → その理由等 {										
3 この申立てをすることを相手方は知っていますか。また、調停への呼出に応じられると思われますか。										
☐ 知っている ☐ 知らない										
☐ 調停には出席すると言っていた ☐ 調停には応じないかもしれない ☐ 調停には応じると思う （理由） ☐ 分からない										
4 あなたの仕事の状況					5 相手方の仕事の状況					
☐ 無職 ☐ 正社員 / ☐ パート / ☐ アルバイト （勤務先） 会社名 : 勤務先住所： 業務内容（ ）					☐ 無職 ☐ 正社員 / ☐ パート / ☐ アルバイト （勤務先） 会社名 : 勤務先住所： 業務内容（ ）					

（次頁へと続きます）

この説明書は、相手方から申請があれば、見せたり、コピーをさせます。

6	以前に家庭裁判所で調停等を行ったことがありましたか。
☐ ある→ ☐ 今も続いている ☐ 終わった ・申立ての時期（平成 年 月ころ） ・裁判所（ ☐ 大阪家裁 ☐ 裁 部 平成 年(家)第 号） ・内容（ ） ☐ ない	
7	相手方からの暴力等及び保護命令の申立て等について
(1) 相手方から受けたことのある暴力等の内容 ☐ 殴る・蹴る ☐ 物を投げる ☐ 凶器を持ち出す ☐ 怒鳴る, 暴言, 脅迫 ☐ 子や親族に対する暴力 ☐ その他(具体的にお書きください) ☐ 暴力等を受けたことはない	
(2) 地方裁判所に保護命令申立て等をしましたか。 ☐ 申立てをした。（ ☐ 別添申立書写しのとおり） ・平成 年 月 日 ☐ 申立 ☐ 審尋 ☐ 認容（別添命令書写しのとおり） ・申立ての内容： ☐ 接近禁止命令 ☐ 退去命令 ☐ 申立てはしていない。 ☐ 申立ての予定 ☐ 警察に相談したことがある。	
申 立 て の 実 情	
調停（審判）を進める上での希望，その他参考となる事項があれば，適宜記入してください。	

氏 名

印